



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月12日

上場会社名 AppBank株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6177 URL http://www.appbank.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 宮下 泰明  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役グループCFO (氏名) 廣瀬 光伸 (TEL) 03-6302-0561  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	2,973	—	737	—	723	—	472	—
26年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 472百万円(—%) 26年12月期第3四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	73.53	—
26年12月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は第3四半期の業績開示を平成27年12月期から行っているため、平成26年12月期第3四半期の記載及び平成27年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。  
 2. 当社は平成26年6月17日付で普通株式1株につき2,000株の株式分割を行い、また平成27年7月28日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。  
 3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金については、潜在株式は存在するものの、当社株式は平成26年12月期第3四半期及び平成27年12月期第3四半期においては非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,756	—	905	—	51.4	—
26年12月期	1,628	—	431	—	26.5	—

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 903百万円 26年12月期 431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,031	33.8	726	37.8	650	26.2	416	26.8	64.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) AppBank Games株式会社

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年12月期3Q	6,798,000株	26年12月期	6,798,000株
27年12月期3Q	378,000株	26年12月期	378,000株
27年12月期3Q	6,420,000株	26年12月期3Q	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

- (注) 1. 当社は、平成26年6月17日付で普通株式1株につき2,000株の株式分割を行い、平成27年7月28日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。
2. 当社グループは平成26年12月期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第3四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の作成日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるとともに、企業業績や雇用環境の改善も進んでおり、総じて緩やかな回復基調を続けております。

当社グループを取りまくインターネット広告市場やスマートフォン市場といった事業環境は、引き続き拡大を続けており、平成26年のインターネット広告費(注)は前年から12.1%増加し、1兆519億円までに拡大しております。

このような環境の下、「You are my friend.」の経営理念のもと、ユーザーの皆様に対して“コンテンツの楽しみ方をお伝えする”ためのメディアとして、媒体価値の向上とともにユーザーとの関係構築を推進することで、AppBankブランドの価値増大に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,973,528千円、営業利益737,288千円、経常利益723,466千円、四半期純利益472,070千円となりました。

(注) 出所：株式会社電通「2014年(平成26年)日本の広告費」

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

各セグメントの業績数値にはセグメント間の内部取引高を含んでおります。

## (メディア事業)

スマートフォン広告市場の拡大に伴い、「AppBank.net」を中核とした自社媒体における広告収入は順調に伸長しております。

営業面では、当第3四半期連結会計期間において動画広告商品として「モンスター攻略アプリ内動画広告」等の販売を開始しました。

また、8月には名古屋にて「マックスむらいのファンミーティング Final in 名古屋」を開催し、1,700名を超えるファンの皆様のご参加をいただきました。

同じく8月には「マルチ・フレンド募集なら 仲間をさがそう 『HIROBA』」をリリースし、9月末までに18万ダウンロードを突破しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,631,137千円、セグメント利益(営業利益)は630,467千円となっております。

## (ストア事業)

実店舗及びEコマースサイト運営の双方で、動画チャンネルを始めとした自社媒体群を通じてユーザーの皆様アイテムの魅力を伝え、購買に結び付けるという戦略を継続し、売上は堅調に推移しました。

店舗事業では、当第3四半期連結累計期間において、直営店「AppBank Store 池袋PARCO」は移転リニューアルがありました。既存の8店舗(直営店5店舗、代理店3店舗)は変わりませんが、売上は堅調に推移しました。なお、ストア事業において、渋谷PARCOの建て替えに伴う「AppBank Store 渋谷PARCO」の閉店に備え、当該店舗の固定資産について減損損失を計上しております。減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては12,310千円であります。なお、渋谷地区については「AppBank Store 渋谷モディ」を2015年11月19日にオープン致します。

Eコマースサイト運営では、動画チャンネル以外にも、ご購入いただいたお客様への「送料無料クーポン」の配布などユーザーへのプロモーションの実施等により、売上は堅調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,394,352千円、セグメント利益(営業利益)は92,511千円となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は1,756,697千円となり、前連結会計年度末に比べ128,135千円増加いたしました。これは主に、「現金及び預金」415,209千円増加したものの、「売掛金」が198,418千円減少、「商品」が56,443千円減少、「有形固定資産」が12,142千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は851,683千円となり、前連結会計年度末に比べ345,706千円減少いたしました。これは主に、「買掛金」が115,971千円減少、「短期借入金」が70,000千円減少、「未払法人税等」が118,545千円減少、「長期借入金」が53,978千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は905,013千円となり、前連結会計年度末に比べ473,841千円増加いたしました。これは主に、「四半期純利益」を472,070千円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、四半期純利益は平成27年12月期の通期の連結業績予想を上回っておりますが、メディア事業において映画事業への投資や新規アプリ開発に伴う先行投資が見込まれるため、平成27年10月15日「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

今後、当社業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、AppBank Games株式会社は、apprime株式会社と合併したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	782,361	1,197,571
売掛金	470,771	272,352
商品	144,509	88,065
その他	58,456	25,675
流動資産合計	1,456,098	1,583,665
固定資産		
有形固定資産	76,319	64,177
無形固定資産	23,074	9,410
投資その他の資産	73,069	99,443
固定資産合計	172,463	173,031
資産合計	1,628,562	1,756,697
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	265,058	149,086
短期借入金	70,000	—
1年内返済予定の長期借入金	150,132	203,456
未払法人税等	198,793	80,248
その他	253,088	212,538
流動負債合計	937,072	645,328
固定負債		
長期借入金	233,472	179,494
資産除去債務	23,395	26,861
その他	3,450	—
固定負債合計	260,317	206,355
負債合計	1,197,390	851,683
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	99,850	99,850
資本剰余金	99,750	99,750
利益剰余金	246,314	718,384
自己株式	△14,742	△14,742
株主資本合計	431,172	903,242
新株予約権	—	1,771
純資産合計	431,172	905,013
負債純資産合計	1,628,562	1,756,697

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,973,528
売上原価	1,504,674
売上総利益	1,468,853
販売費及び一般管理費	731,564
営業利益	737,288
営業外収益	
受取利息	178
為替差益	550
保険解約返戻金	7,579
雑収入	987
営業外収益合計	9,295
営業外費用	
支払利息	5,799
株式公開費用	10,500
雑損失	6,818
営業外費用合計	23,117
経常利益	723,466
特別損失	
減損損失	12,310
特別損失合計	12,310
税金等調整前四半期純利益	711,155
法人税、住民税及び事業税	227,077
法人税等調整額	12,007
法人税等合計	239,085
少数株主損益調整前四半期純利益	472,070
四半期純利益	472,070



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)
	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	472,070
四半期包括利益	472,070
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	472,070
少数株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	メディア事業	ストア事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,599,130	1,374,397	2,973,528	-	2,973,528
セグメント間の内部売上 高又は振替高	32,007	19,955	51,962	△51,962	-
計	1,631,137	1,394,352	3,025,490	△51,962	2,973,528
セグメント利益	630,467	92,511	722,978	14,310	737,288

(注) 1. セグメント利益の調整額14,310千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ストア事業」において、移転に伴い閉店が決定した店舗の固定資産について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては12,310千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間において、ゲームアプリ開発を主要な事業とする当社連結子会社のAppBank Games株式会社はゲーム開発事業の縮小に伴い、同じく当社連結子会社のaprime株式会社が吸収合併しております。これに伴い、当社グループ内での今後の事業展開を鑑みて経営管理区分を見直した結果、第2四半期連結会計期間より報告セグメントを従来の「メディア事業」、「ストア事業」及び「ゲーム事業」の3区分から、「メディア事業」及び「ストア事業」の2区分に変更しております。

## (重要な後発事象)

## 公募による自己株式の処分

当社は、平成27年10月15日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。当社は株式上場するにあたり、平成27年9月8日及び平成27年9月25日開催の取締役会において、下記のとおり、自己株式の処分を決議し、平成27年10月14日に払込みが完了しております。

1. 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
2. 募集株式の種類及び数	当社普通株式 178,000株
3. 処分価格	1株につき1,200円 一般募集はこの価格にて行いました。
4. 引受価額	1株につき1,104円 当社が引受人から1株当たりの自己株式の処分に係る払込金額として受け取った金額であります。なお、処分価格と引受価額の差額の総額は、引受人の手取金となります。
5. 処分価格の総額	213,600千円
6. 引受価額の総額	196,512千円
7. 払込期日	平成27年10月14日
8. 資金の用途	当社の広告宣伝費、ストア事業を展開する当社連結子会社AppBank Store株式会社への投融資資金に充当する予定であります。 なお、当社連結子会社は、当社からの投融資資金について、Eコマースのシステム開発、店舗出店に係る設備投資資金の一部及び賃貸に充当する予定であります。